



冬の楽しい冬休みを過ごしましょう

幼稚園の今

寒い冬がやってきました。気づくと2018年も残り少なくなりました。

赤ちゃんとママ社から出版されている、「あくまでも子どもが主役！いま、幼稚園を選ぶ」には、次のようなことが書かれています。『幼稚園は小学校の予備校ではありません。つまり教師が一方向的に教え、学ばせるところではありません。幼稚園は独自の大事な役割をもっているのです。それは、人との関わり方、周囲の環境との関わり方、知的好奇心、感じる心や自分の思いの表現の仕方など、生きる力の基礎となる力を身につけることです。これらを学ぶ原動力は、何と言っても主体的な活動としての遊びです。「遊んでいるだけで・・・」と思われがちですが、遊びの大切さは専門家も認めるところです。幼稚園で、何かに没頭して遊ぶ経験をした子は、学校の授業を集中して聞けます。十分自分を出し切って遊んだ子は、自然に集団に適応していけるようになります。・・・』と。

本園でも主体的な遊びをととても大切にしています。遊びを通して本園の子どもたちはどのように育っているのでしょうか。一例をあげましょう。『子どもたちは朝来るとはさみを使い、糊を使い、作りたいものを作って過ごす子どもたちがいます。年少さんのクラスでは、ペロペロキャンディーやジュースづくりがブーム。たくさんできたので、自分たちで考えお店を開くことにしました。呼び込みをしたのでたくさんの友だちや先生方が買いに来てくれました。子ども達は大満足。』この活動を通して自然に、人との関わり方や表現力を学んでいます。また自分たちの力でやり遂げたことで、子どもたちの心に大きな自信が生まれました。みんなでやることの楽しさも学びました。やらされているのではなく、自分から進んでやろうとする気持ちがあるから充実した活動になるのです。他のクラスも主体的な活動としての遊びを日々行い、小学校だけではなく将来にわたって必要とされる力を、今育てているところです。すぐに効果は出ませんが、必ずや大きな力となって働くことと思います。本園では、このような姿の見られる様々な活動について、ブログで紹介しています。

2学期も日々の活動を温かく見守り、ご協力してくださいました保護者の皆様に感謝申し上げます。どうぞお身体を大切にされて、良いお年をお迎えくださいませ。

1月の行事予定

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
		祝 元日	冬休み			休
6	7	8	9	10	11	12
休		始業式	午前保育 午後保育 預り保育開始	給食開始 年少・中体測	非当開始 園庭開放	休
13	14	15	16	17	18	19
休	祝 成人の日		もちつき		後見川高校 授業で来園	休
20	21	22	23	24	25	26
休	観劇会		誕生会 午前保育		園庭開放	休
27	28	29	30	31		



◎ 健康に気をつけましょう

- ・インフルエンザ・ノロウイルスなど感染症が流行します。なるべく人の多く集まる場所への外出は避け、やむを得ず外出する場合は、必ずマスクを着用し、感染を防ぎましょう。
- ・外出から戻ったら、手洗い・うがいを必ずしましょう。
- ・この寒い季節、室内の遊びが多くなりがちです。元気に戸外で体を動かしましょう。



◎ 規則正しい生活をしましょう

- ・夜更かしになりがちです。早寝・早起きをしましょう。
- ・ゲームやテレビ等は時間を決め短時間にしましょう。

◎ お手伝いをしましょう

- ・食器やおもちゃの片付けなど、家族の一員としての役割を決め、続けてみましょう。

◎ 挨拶をしっかりしましょう

- ・家族以外の人と接する機会が増えます。日常の挨拶が自らすすんで自然に出来るといいですね。

◎ 無駄遣いについて話し合しましょう

- ・お年玉などを頂く機会も多いでしょう。家族で話し合っご指導ください。

◎ 文字・数字に関心を持つ良い機会です

- ・かるた・トランプ・年賀状など、生活の中で自然に文字に親しむことが出来ると良いでしょう。
- ※絵本は字が読めても、読んであげましょう。字は追えても自分で読みながら、絵の楽しさを味わったり内容を理解したりする余裕がありませんので物語が心に届きません。

また、教訓として使用するものではありません。子どもたちは善悪、その他いろいろを心の中で感じています。読み終わったらあれこれ聞かずに静かに本を閉じてください。

◎ 事故のないように気をつけましょう

- ・交通事故に気をつけましょう。特に飛び出しは危険です。
- ・危険な遊びはしないようにしましょう。
- ・不審者には気をつけましょう。(知らない人にはついていかない)



- ※出掛ける際には、必ず保護者が付き添うなど、子どもが一人きりにならないよう配慮してください。常に子どもの行動を把握しておきましょう。

待てずについ手をだしていませんか

幼稚園で日々友だちと過ごしているこの年齢の子どもたちは、自分で出来ることがたくさんあります。ほとんど日常のことは出来ますので、見守るようにしてください。(見守ることは忍耐がいらいます。やってしまった方が早いですが)家に帰るといついつ甘えてしまうと思いますが、「つい、手を出してしまう」をお母さんが我慢してください。「自分でしなくてもやって貰える」と思う子どもは幼稚園でも立ちつくしたまま自分でしょうとしません。最終的には就学してから子どもが困ることになります。まだ年少・中だからではなく、あつと言う間に小学校です。その寸前では遅いです。今から自分で出来ることは時間がかかっても今だから大丈夫！させていきましょう。冬休みからさっそく始めてください。

★ 冬休み中、何か変わったことがありましたら、幼稚園にご連絡ください。

12月…25・26・27日 ・ 1月…7日 9:00~15:00日直がおります。

連絡先 真砂白百合幼稚園 TEL 278-0023 FAX 279-8225

※始業式はバスが出ます。